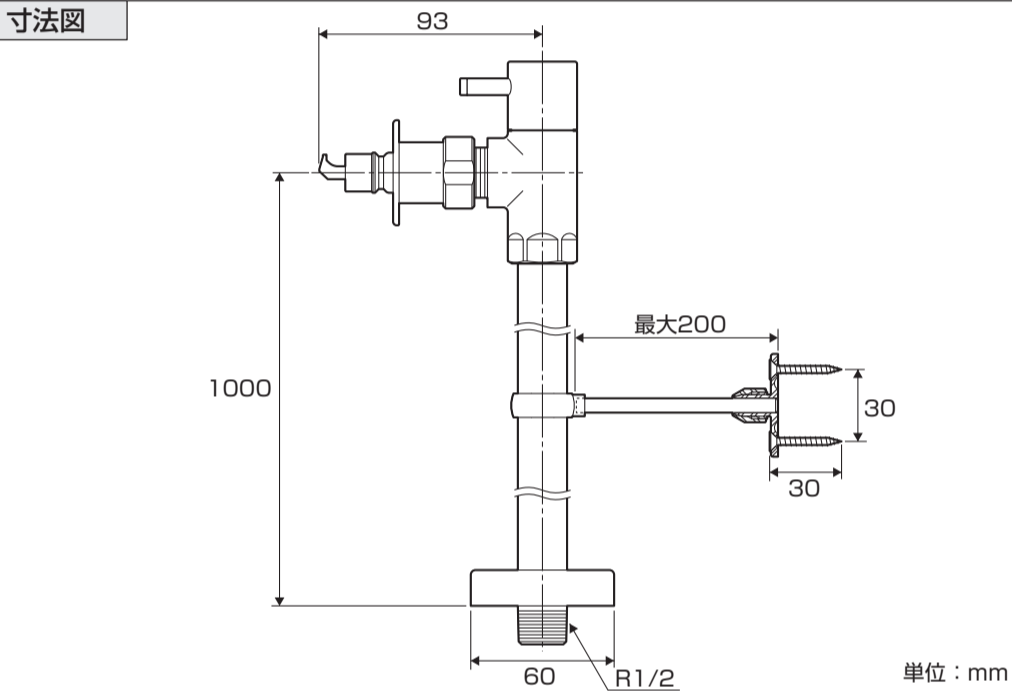
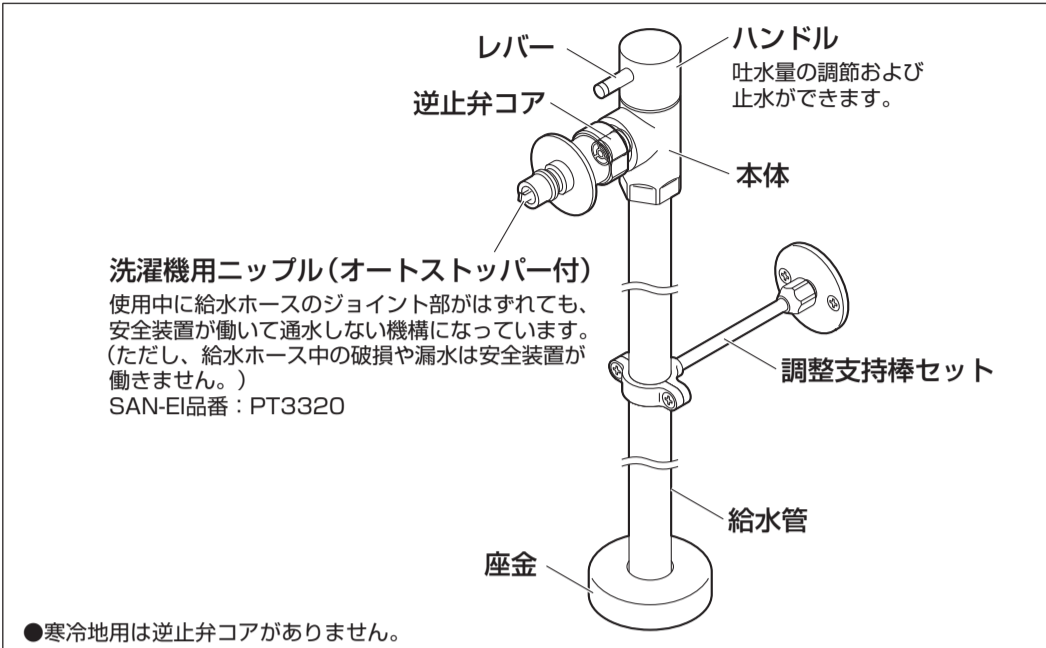


床立上洗濯機用水栓……………Y5030TV-13X1000
(寒冷地用・Y5030TK-13X1000)

施工説明書 施工の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
●施工後、工事店様は本書をお客様へお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様にお伝えください。
(株)三栄水栓製作所 本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
お問合せ先 ☎大阪 (06) 6976-8661 ☎東京 (03) 3683-7496

本製品について 各部の名称



施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

用語および記号の説明

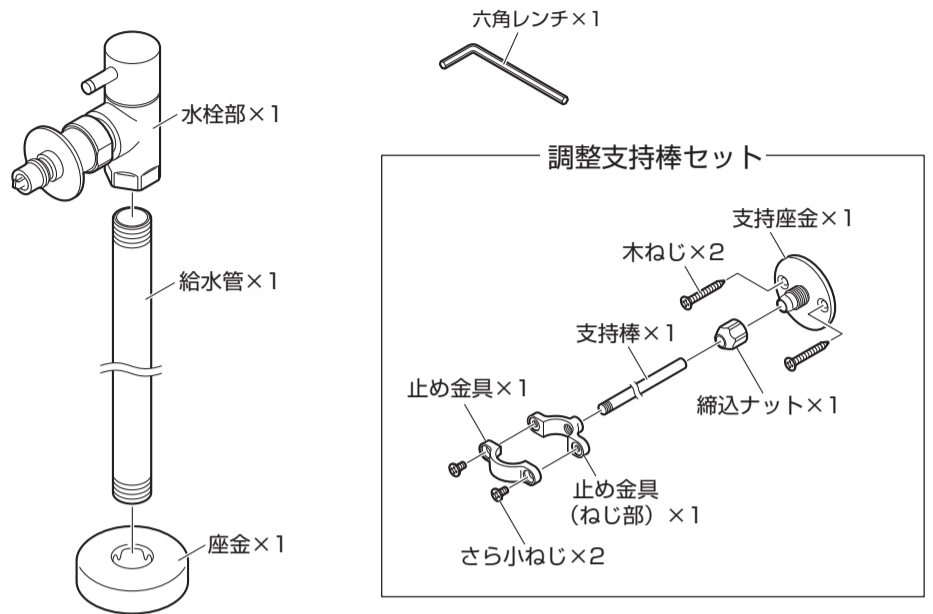
- 注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ……「注意しなさい！」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
 - 🚫 ……「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
 - 🔪 ……「分解してはいけません！」
 - 👉 ……「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

⚠ 注意

- 🚫 電気のコンセントの近くに取付けないでください。床立上洗濯機用水栓からの水による、漏電のおそれがあります。
- 🚫 修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 🚫 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 🚫 給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。85℃より高温でご使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 洗濯機などに接続する場合は、接続機器の使用最高温度を確かめてから接続してください。使用最高温度より高い温度で使用しますと、接続機器が破損したり服の繊維を傷めるおそれがあります。(服などの洗濯取扱い表示に従って温度を設定してください。)
- ⚠ (寒冷地用の場合)凍結が予想される場所でご使用になる場合は「寒冷地用の水抜方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ⚠ 安全を確保するための逆止弁は定期的な交換が必要であることをお客様にお伝えください。万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。参照：「定期的な部品交換」

施工について 梱包明細

■ 取扱説明書・施工説明書×各1



●通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水圧力	最低必要水圧	最高水圧
	0.05MPa (流動圧)	0.75MPa (静水圧)

●給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。

〔給湯機について〕

使用可能水質	85℃以下
--------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42~60℃給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

〔水質・用途について〕

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

ご使用について 洗濯機給水ホースの適合について

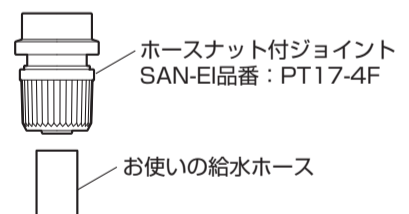
洗濯機用ニップルは日本電機工業会規格(JEM1206)に基づいた給水ホースの接続を対象としております。抜け防止ジョイントが付いていても、一部メーカーで適合しない場合があります。その場合はSAN-EI自動洗濯機ホースを別途お求めください。



2槽式洗濯機で給水ホース接手のない場合はSAN-EIホースナット付ジョイントを別途お求めください。参照：取扱説明書「オプション品について」

⚠ 注意

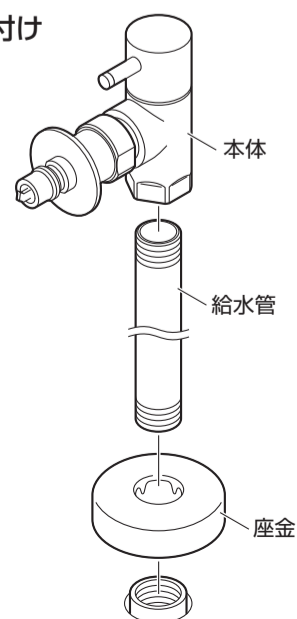
常にホースに圧力がかかる機器には使用しないでください。ホースが抜けた場合に家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



施工について 施工手順

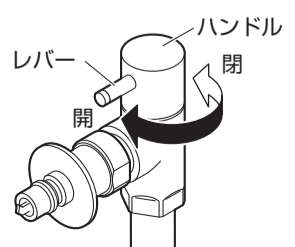
- 配管内の掃除……………取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 施工・作動点検のため、ホース接手を用意してください。

1 水栓の取付け



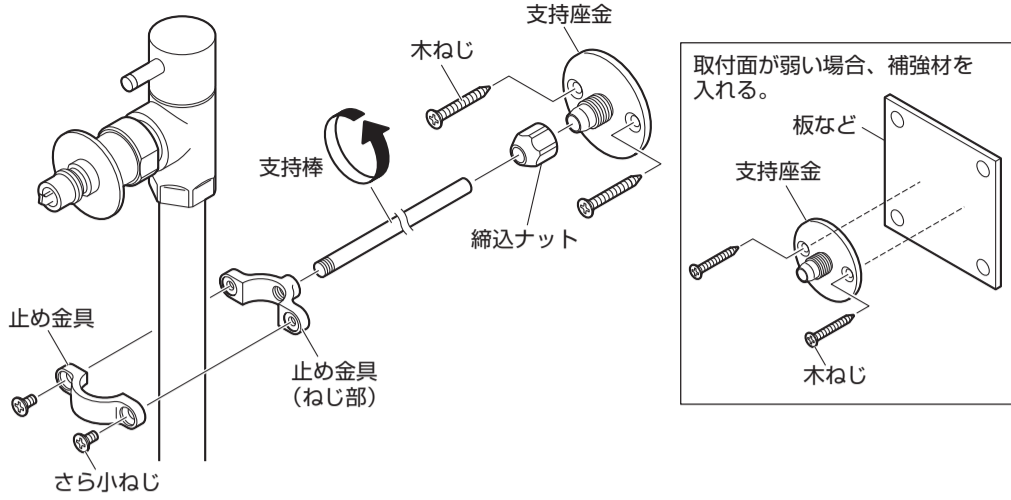
⚠ 注意

- ハンドルは180度回転します。レバーが正面を向いている状態で通水します。
- 各接合部は、シールテープやパッキンで確実に接続してください。



2 支持棒セットによる水栓の固定

支持棒の長さを調整し、給水管を固定してください。

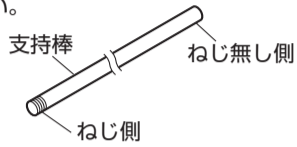


支持棒の調整

●支持棒をカットして使用する場合は、ねじ無し側を切ってください。



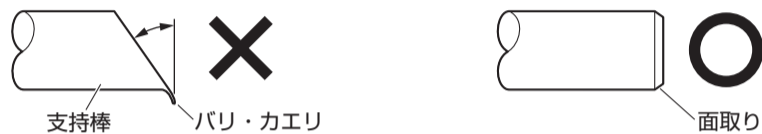
ねじ側を切ると、止め金具の取付けができません。



●切断面は、斜めにならないようにカットしてください。また、切り口のバリおよびカエリはヤスリなどで取り除き、面を取ってください。



バリおよびカエリがあった場合、支持座金に入らないことがあります。

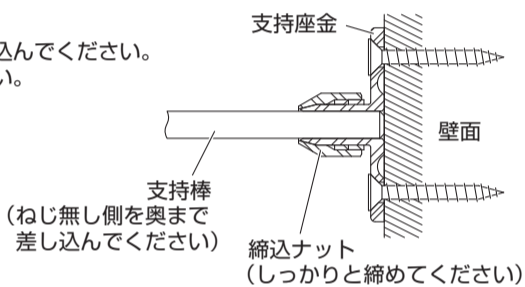


支持棒の固定

支持棒のねじ無し側を支持座金の奥まで差し込んでください。締めナットを工具などで確実に締めてください。



差し込みが不十分や、ナットが締まっていない場合、完全な支持ができません。



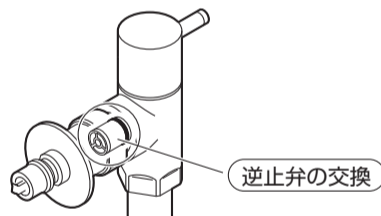
点検 …… 施工完了後、止水栓を開け通水し、作動および各接合部の水漏れ点検をしてください。

お手入れ 定期的な部品交換

安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をお客様にお伝えください。

逆止弁の交換時期：3年ごと

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。



※逆止弁や部品交換を依頼される方は取扱説明書の「アフターサービス」を参照してください。

こんなときは 分解と点検

取付後の故障や、保守点検の時は次の表に従って点検してください。

	原因	処置
水が出ない	ハンドルが開栓していない。	A ハンドルが開閉しているか確かめる。
	ノンリフト上部のゴミかみ。	
	ホース接手が適合していない。	
止まらない	ハンドルが開栓していない。	B 器具への給水・給湯を止め、パッキン部のゴミかみがあれば取り除き、傷があれば部品を交換する。「ノンリフト上部の分解方法」参照。
	ノンリフト上部のゴミかみ。	
流量が少ない	ハンドルが開栓していない。	C 「洗濯機給水ホースの適合について」参照 D 逆止弁コアのシート部を掃除する。
	ノンリフト上部のゴミづまり。	
	逆止弁コアのゴミづまり。	
漏れるニッフル部	ホース接手のパッキン部の損傷、ゴミかみ。	E ホース接手のパッキン部のゴミかみがあれば取り除き、傷があれば部品を交換する。
	ホース接手が適合していない。	F ハンドルを閉めてからニッフルのオートストッパーを左右に動かして、本体内部の圧力を逃がす。 F オートストッパーを左右に動かす。

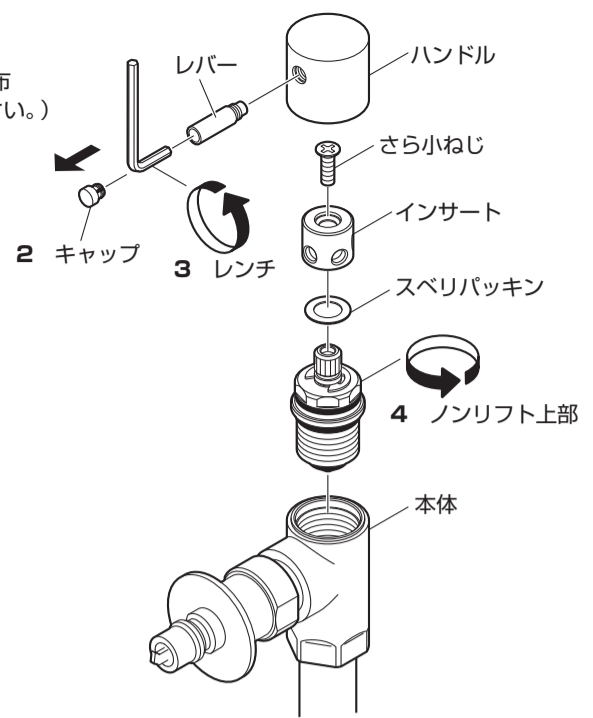
【ノンリフト上部の分解方法】

- 1 器具への給水・給湯を止めます。
- 2 キャップをはずします。
(キャップがはずれない場合、キャップに布を巻いてプライヤーなどでまわしてください。)
- 3 付属のレンチでレバーをはずします。
- 4 ノンリフト上部をはずし、パッキン部にゴミかみがあれば取除き、傷があれば部品を交換します。



スベリパッキンの入れ忘れにご注意ください。

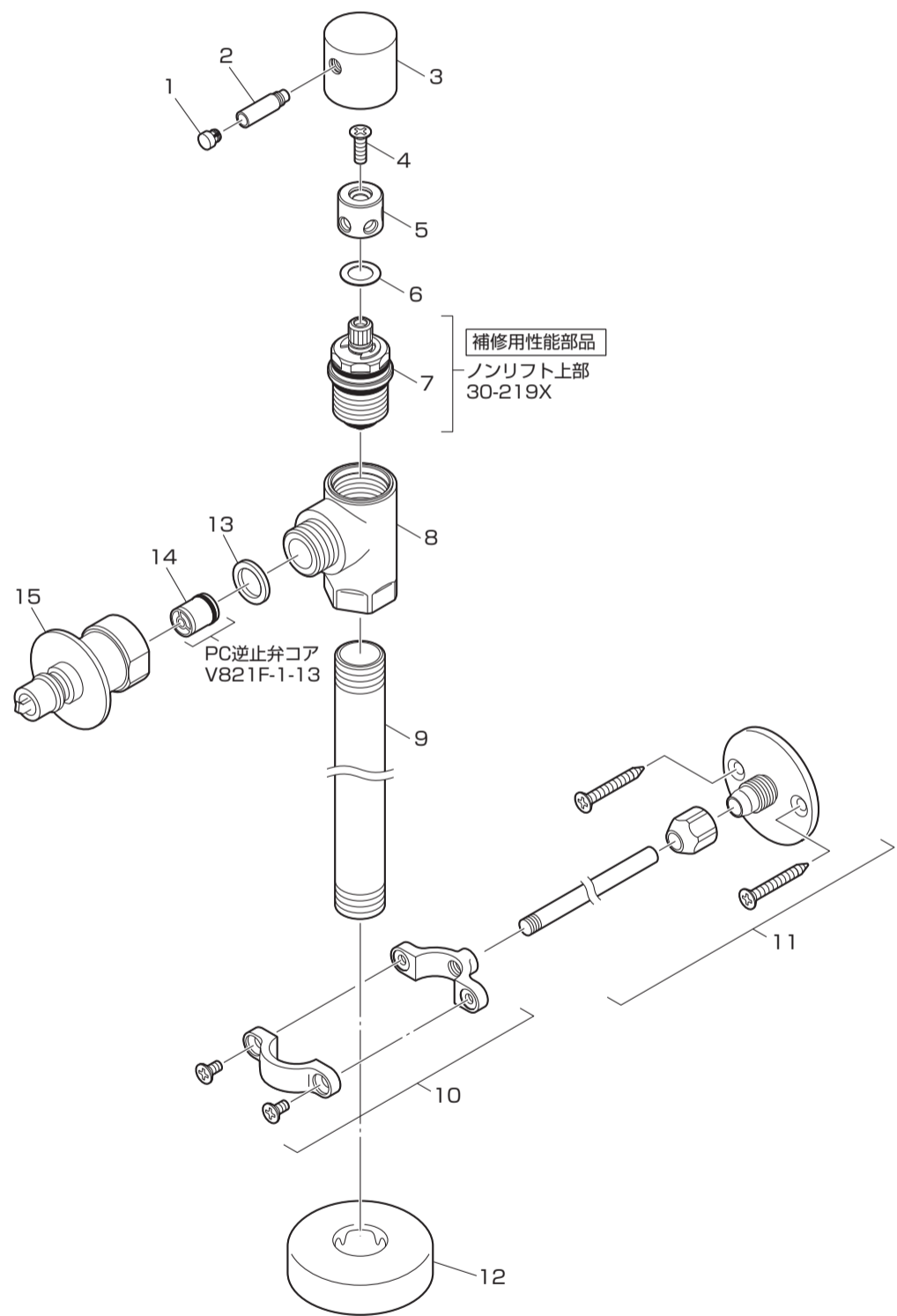
インサートの向きでレバーの角度を微調整できます。



以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですが販売店（工事店）にご依頼ください。

こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



Y5030TV-13X1000
Y5030TK-13X1000

1. キャップ
2. レバー
3. ハンドル
4. さら小ねじ
5. インサート
6. スベリパッキン
7. ノンリフト上部
8. 本体
9. 給水管
10. 止め金具セット
11. 支持棒セット
12. 座金
13. パッキン
14. 逆止弁コア
15. ニッフル

寒冷地用はNo.14（逆止弁コア）を使用していません。

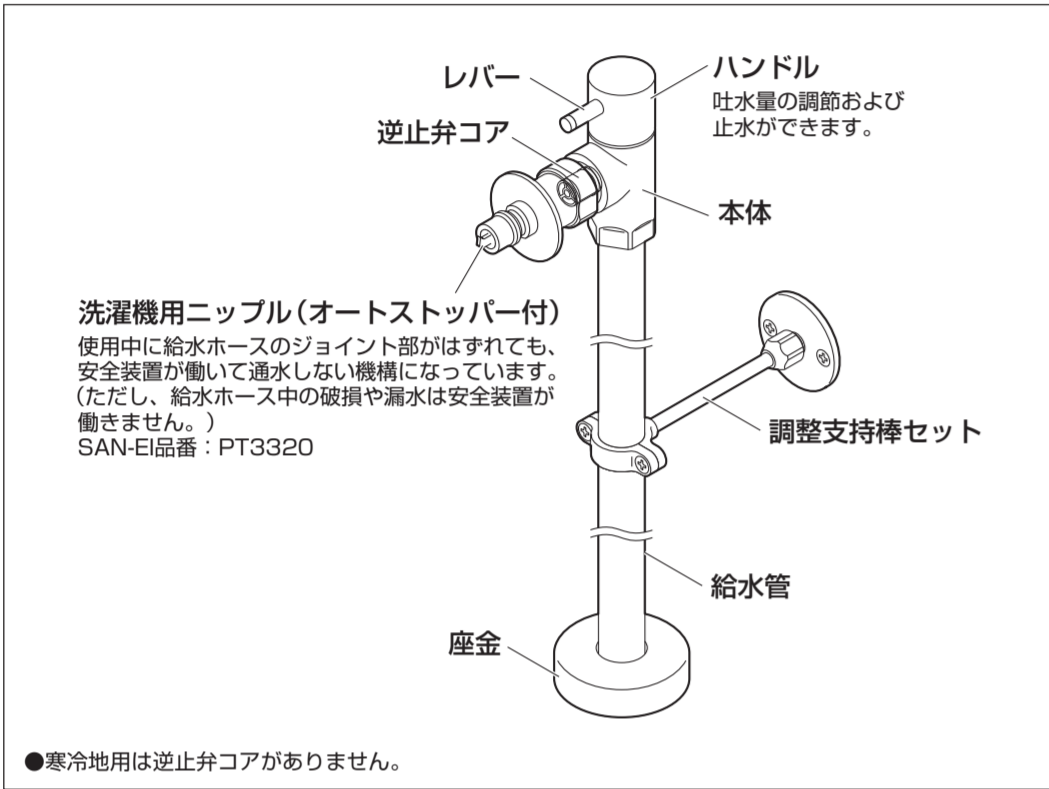
取扱説明書

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

- | お客様へ | 工事店様へ |
|----------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。 | 施工後、この説明書をお客様へお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様にお伝えください。 |

本製品について 各部の名称

- ホースが接続していないと通水しない安全設計。
- ワンタッチ接続で簡単着脱。



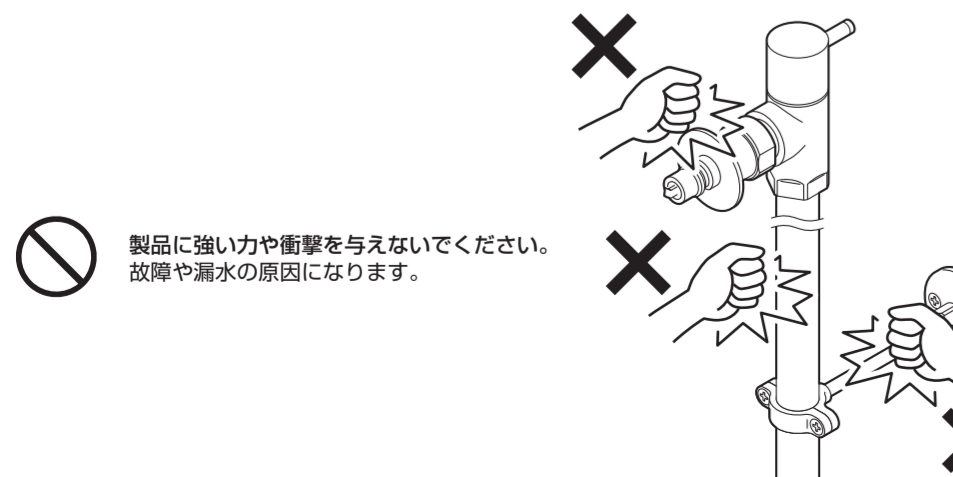
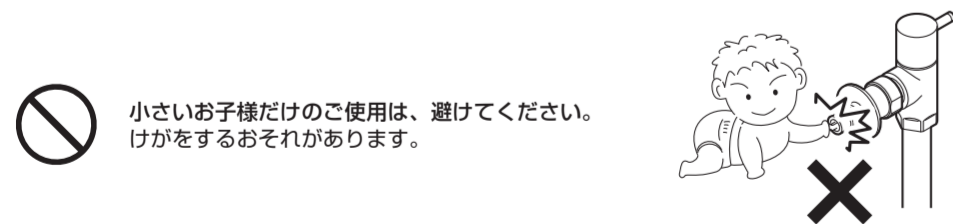
ご使用について ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

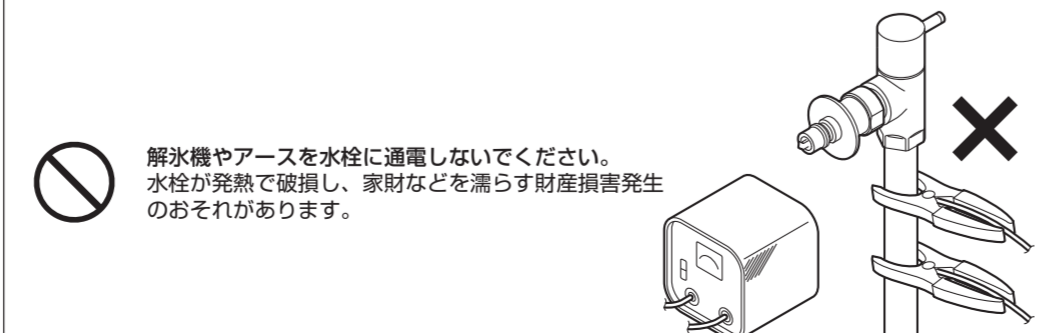
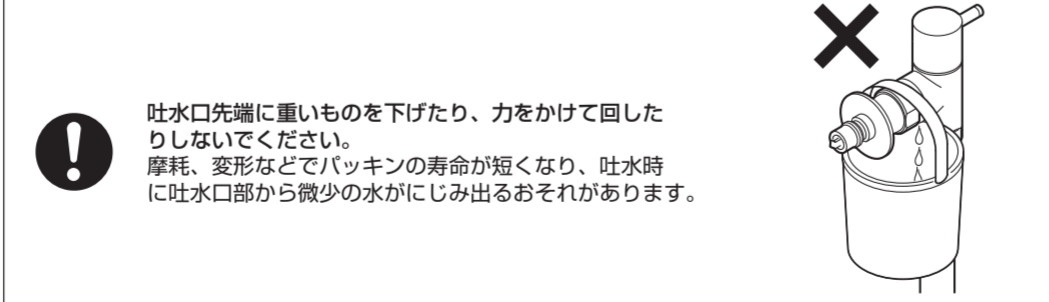
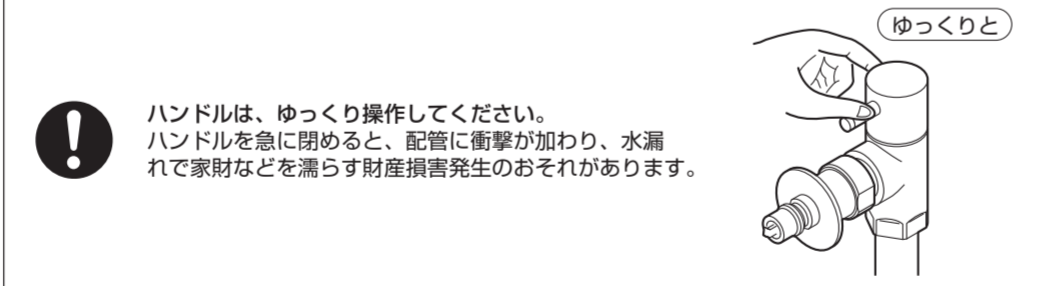
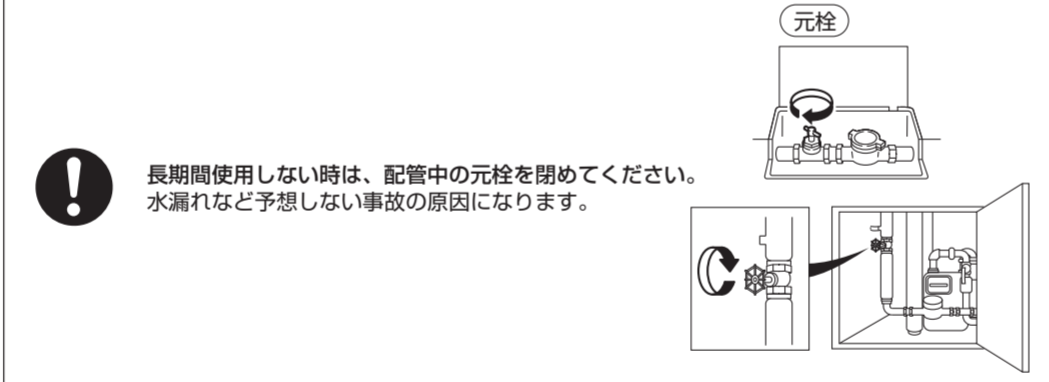
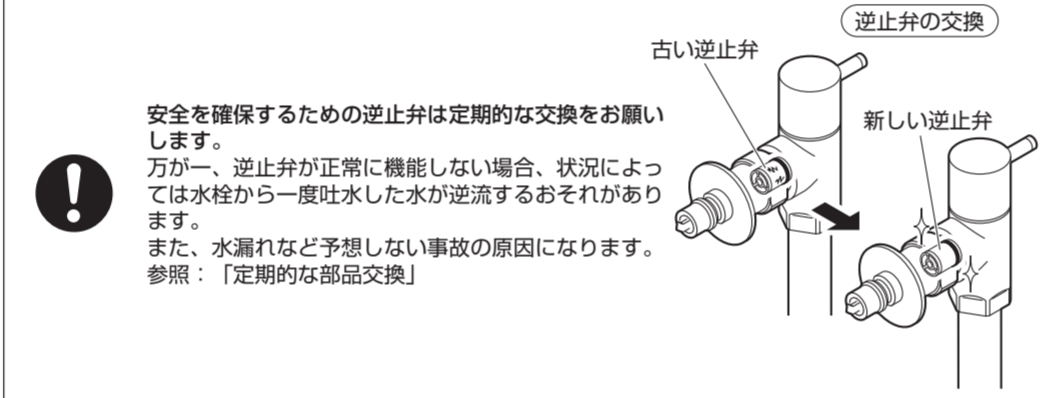
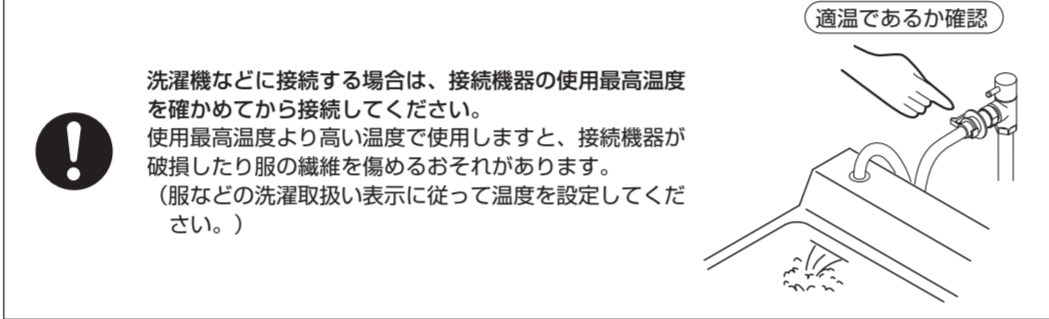
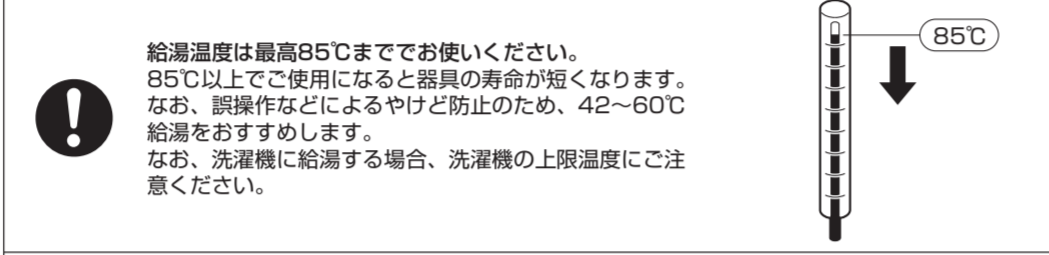
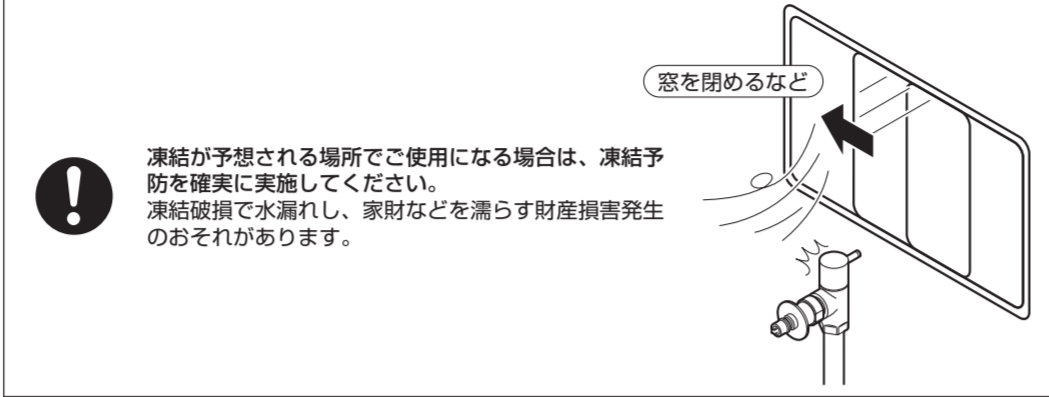
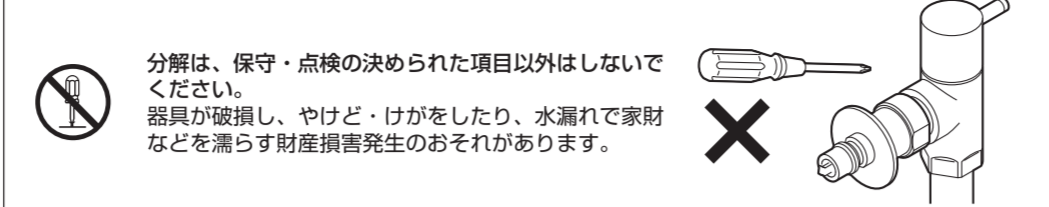
用語および記号の説明

- 注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ……「注意しなさい！」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- ⊘ ……「してはいけません！」(一般的な禁止記号です。)
- ⊘ ……「分解してはいけません！」
- ⚠ ……「指示通りにしなさい！」(一般的な行動指示記号です。)

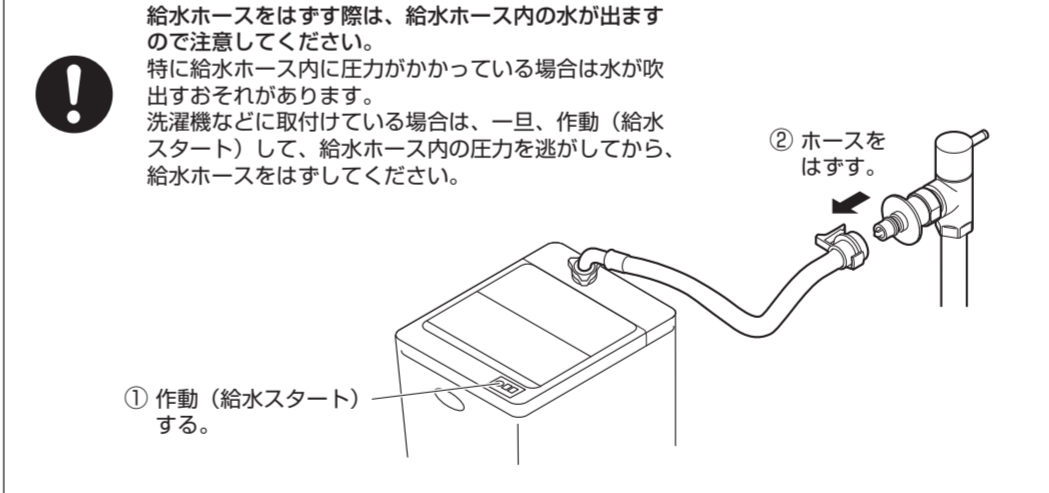
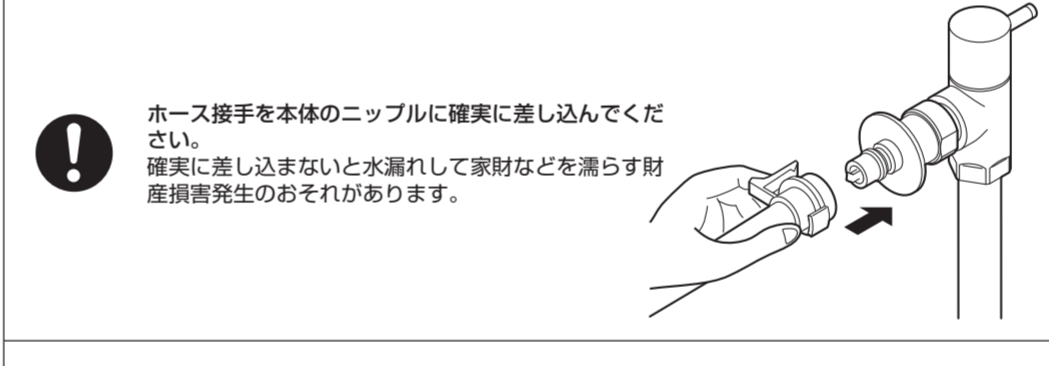
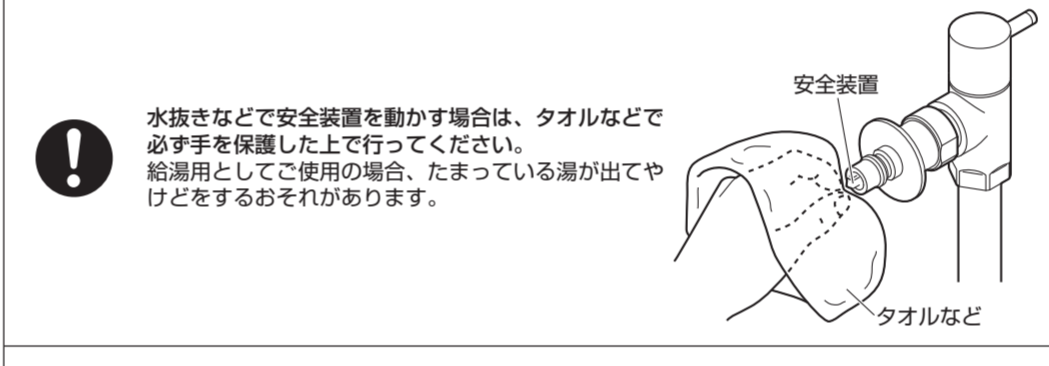
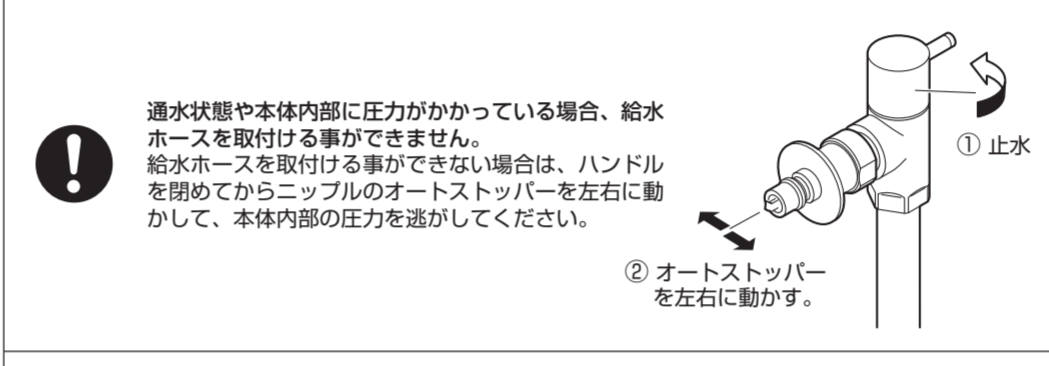
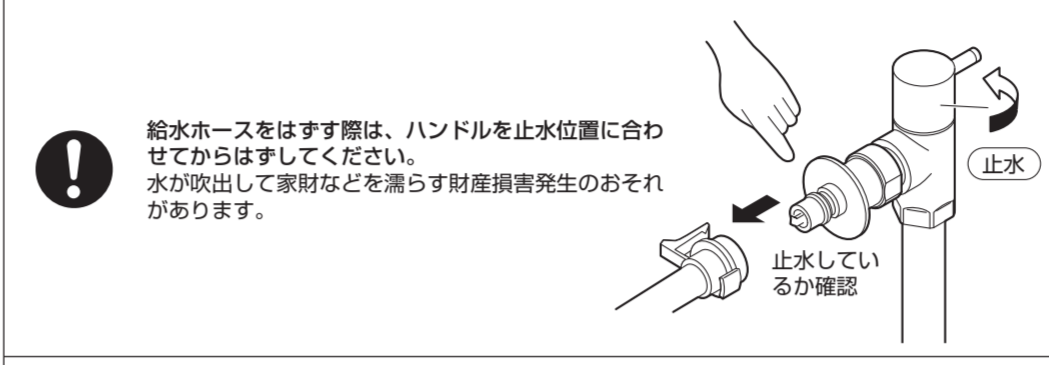
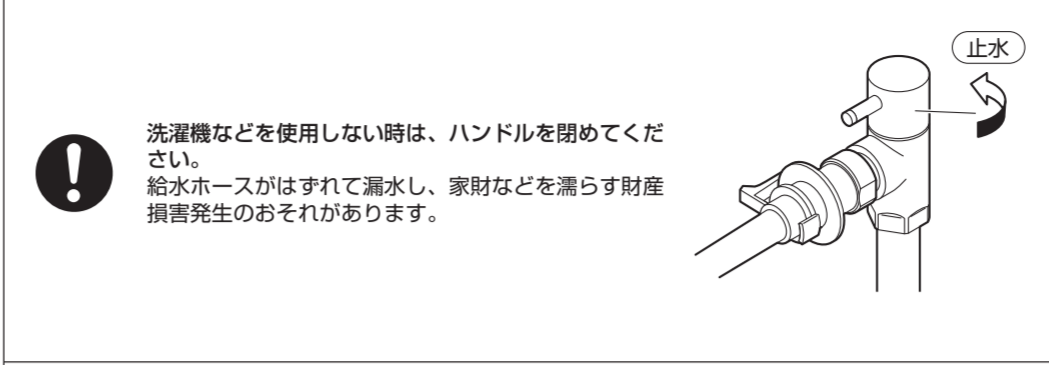
注意



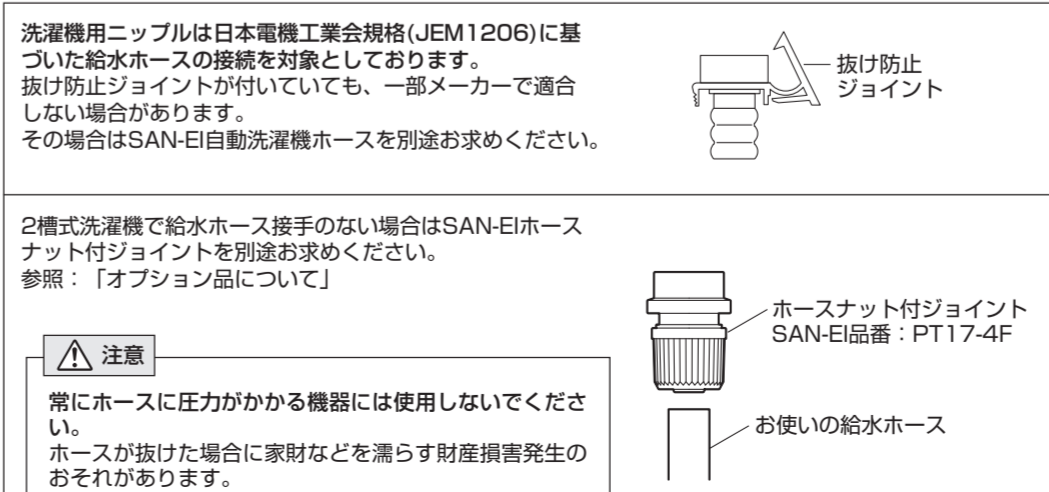
注意



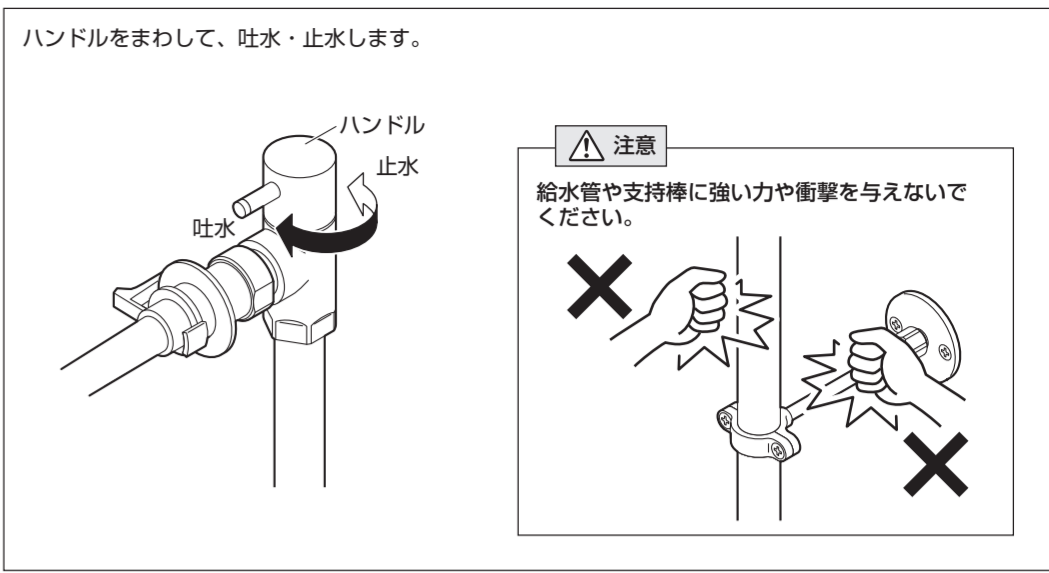
注意



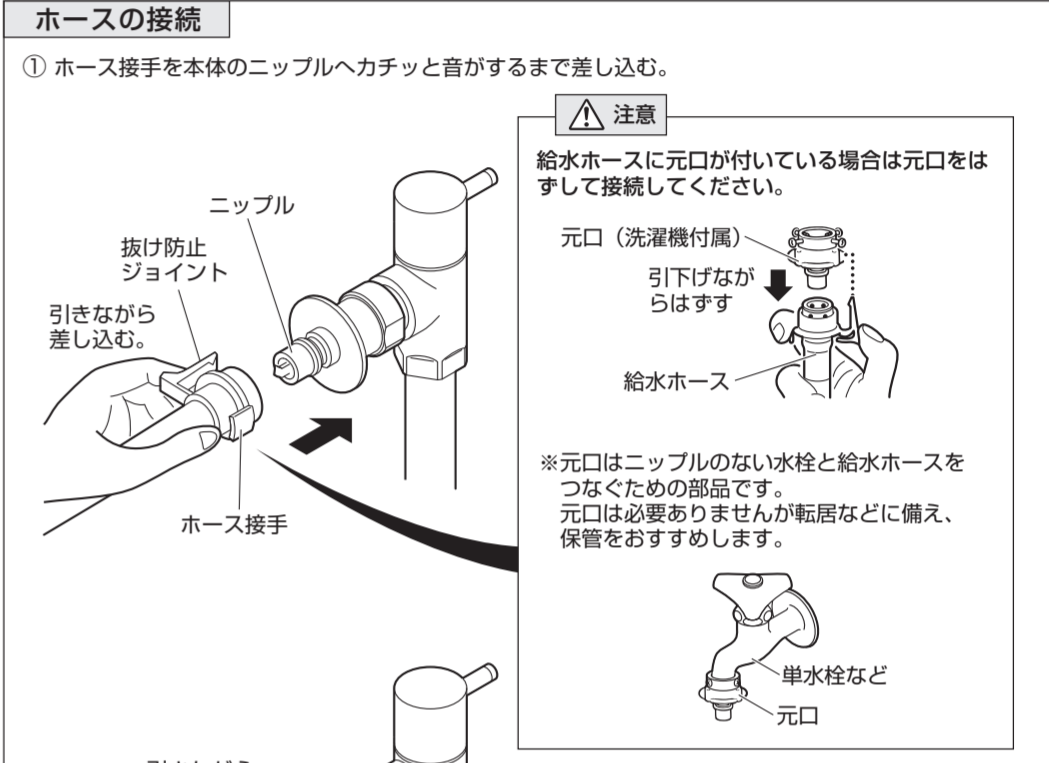
ご使用について 洗濯機給水ホースの適合について



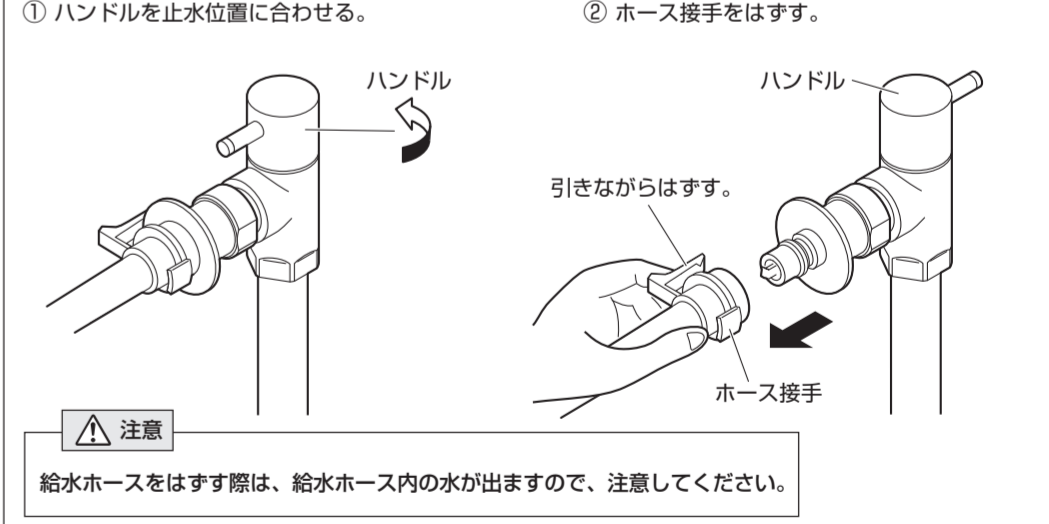
ご使用について 使用方法



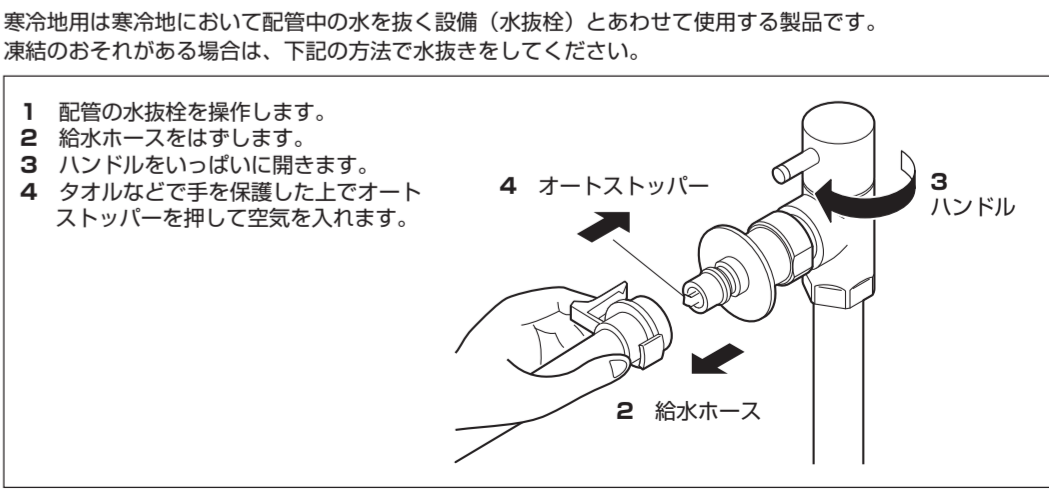
ご使用について ホース着脱方法



ホースの離脱



ご使用について 寒冷地用の水抜き方法

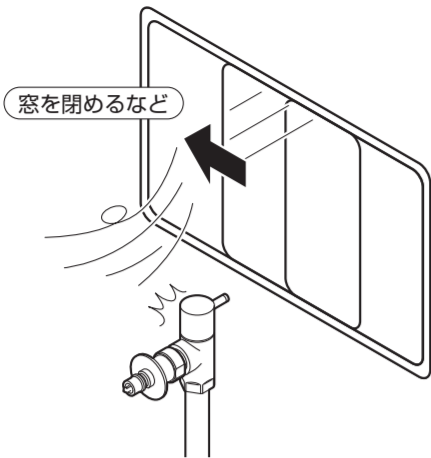


ご使用について 凍結予防

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 配管部などに保温材を巻いてください。
- 屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



お手入れ 結露について

室温と製品の表面温度差や、湿度により製品の表面に水滴が付くことがあります。これを結露といいます。結露すると水滴が床に落ちて、床のしみなどの原因となります。結露するおそれがある場合は、次の処置によって対処できる場合があります。

- 換気を十分に行ってください。
- 結露が生じた場合は、乾いた布でふき取ってください。
- 定期的に結露が発生していないか、ご確認ください。

お手入れ 日頃のお手入れ

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

注意

- 次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。
- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
- ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわしなど

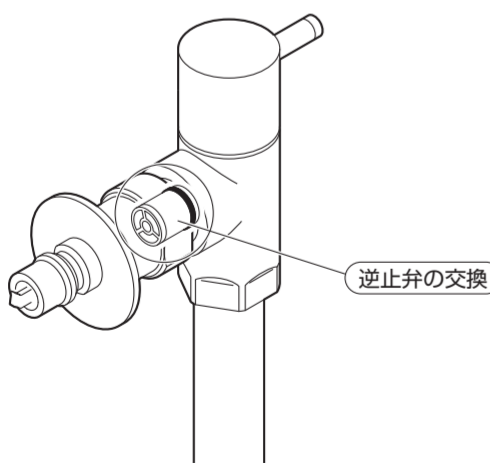


お手入れ 定期的な部品交換

安全・快適にお使いいただくために、定期的な部品交換をお客様にお伝えください。

逆止弁の交換時期：3年ごと

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐いた水が逆流するおそれがあります。



※逆止弁や部品交換を依頼される方は「アフターサービス」を参照してください。

こんなときは 故障？ その前に

修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

	原因	処置
水が出ない	ハンドルが開閉していない。 A	A ハンドルが開閉しているか確かめる。
	ノンリフト上部のゴミかみ。 B	
	ホース接手が適合していない。 C	
水が止まらない	ハンドルが開閉していない。 A	B 器具への給水・給湯を止め、パッキン部のゴミかみがあれば取り除き、傷があれば部品を交換する。「ノンリフト上部の分解方法」参照。
	ノンリフト上部のゴミかみ。 B	
流量が少ない	ハンドルが開閉していない。 A	C 「洗濯機給水ホースの適合について」参照 D 逆止弁コアのシート部を挿除する。
	ノンリフト上部のゴミつまり。 B	
	ホース接手が適合していない。 C	
	逆止弁コアのゴミつまり。 D	
水が漏れる	ホース接手のパッキン部の損傷、ゴミかみ。 E	E ホース接手のパッキン部のゴミかみがあれば取除き、傷があれば部品を交換する。
	ホース接手が適合していない。 C	
ホース接手がはまらない	通水状態である。本体内部に圧力がかかっている。 F	F ハンドルを閉めてからニップルのオートストッパーを左右に動かして、本体内部の圧力を逃がす。
	ホース接手が適合していない。 C	

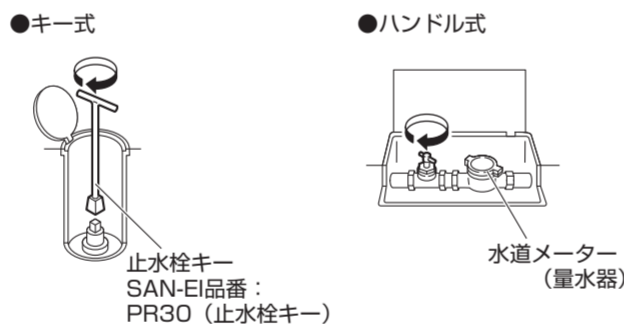
漏水した場合の処置

漏水した場合は、配管中の元栓を閉めてください。

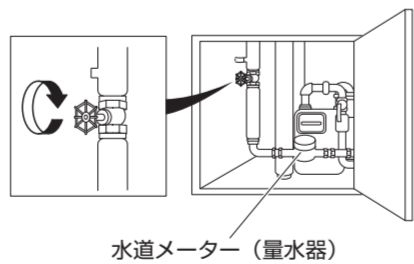
元栓の開め方

元栓ボックス（メーターボックス）のふたを開け、元栓を右にまわして閉めます。
 ※元栓を開める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。
 ※閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。
 ※一部の地域では左まわしの場合があります。
 ※元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。

- 戸建て住宅などの元栓ボックス：主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキー式ボックスがあったりします。

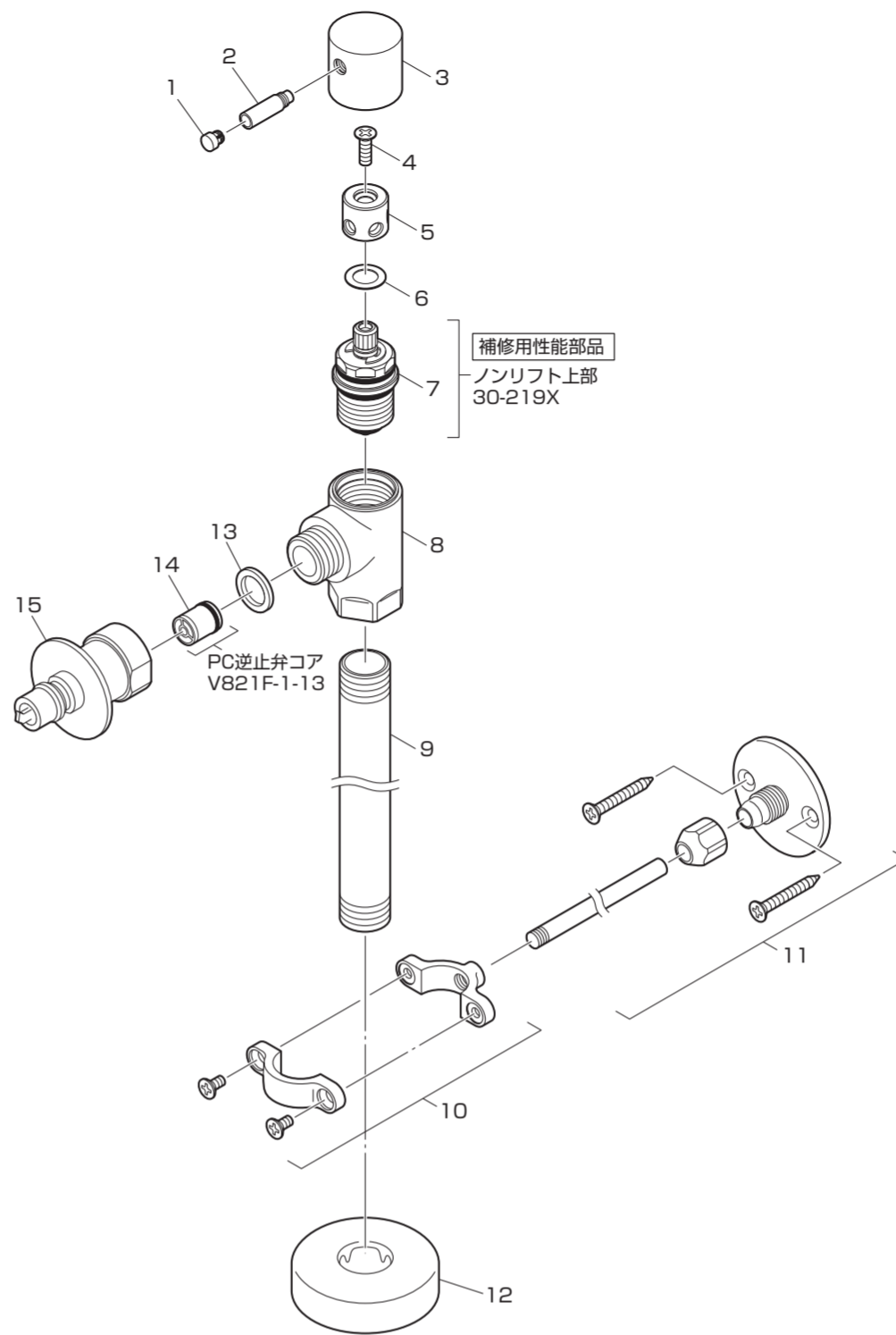


- マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス：主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などで自分の水道メーター番号を確認してください。



こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



Y5030TV-13X1000 Y5030TK-13X1000

1. キャップ
2. レバー
3. ハンドル
4. さら小ねじ
5. インサート
6. スペリパッキン
7. ノンリフト上部
8. 本体
9. 給水管
10. 止め金具セット
11. 支持棒セット
12. 座金
13. パッキン
14. 逆止弁コア
15. ニップル

寒冷地用はNo.14（逆止弁コア）を使用していません。

こんなときは オプション品について

SAN-EIでは、水まわりを快適にサポートできるようにオプション品や補修パーツをホームセンターなどでとりそろえております。
 （品質改良、原材料事情などにより、品番、仕様などの変更、および製造中止を予告なくさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。）

■2槽式洗濯機のホースを接続したい。

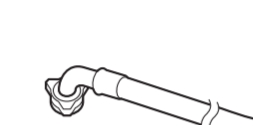


ホースナット付ジョイント
 SAN-EI 品番：PT17-4F
 適合ホース：内径φ12～15mm
 外径φ18～20mm

注意

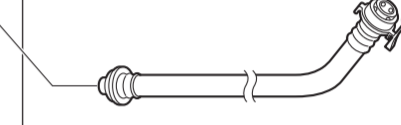
常にホースに圧力がかかる機器には使用しないでください。ホースが抜けた場合に家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

■洗濯機給水ホースを変えたい。



自動洗濯機給水ホース
 SAN-EI 品番：
 PT17-1-0.5（長さ0.5M）
 PT17-1-1（長さ1M）
 PT17-1-1.5（長さ1.5M）
 PT17-1-2（長さ2M）
 PT17-1-3（長さ3M）
 PT17-1-5（長さ5M）

■ホースを延長したい。



自動洗濯機延長ホース
 SAN-EI 品番：
 PT17-2-0.5（長さ0.5M）
 PT17-2-1（長さ1M）
 PT17-2-2（長さ2M）
 PT17-2-3（長さ3M）
 PT17-2-4（長さ4M）

アフターサービス

【補修用性能部品の供給期間】

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの）の供給期間は製造中止後10年です。

【修理の依頼と部品交換の依頼について】

- 修理依頼と部品交換依頼先：お求めの販売店（工事店）又は当社
- 連絡していただきたい内容：
 - 住所、氏名、電話番号
 - 品番、品名
 - お買上げ（据付け引渡し）年月日
 - 故障内容、異常の状況（水漏れ箇所の説明など）、部品交換の依頼
 - 訪問希望日

●当社の修理および部品交換料金は「技術料」＋「部品代」＋「出張料」で構成されています。
 「技術料」……診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。
 「部品代」……修理および部品交換に使用した部品代。
 （無料修理で交換した古い部品、製品は当社の所有になります。）
 「出張料」……製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

【部品の交換】

- 止水部やパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 安全・快適にお使いいただくために、定期的な逆止弁の点検・交換をお願いします。

【部品のご購入や修理の依頼、ご相談は】

- まずは、お求めの販売店（工事店）へご相談ください。ご不明な場合は最寄りの当社営業所へお問合せください。

SAN-EI 株式会社 三栄水栓製作所
 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
 TEL (06)6972-5921 FAX (06)6974-7001

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 東京支店 …… ☎ (03)3683-7471 | 金沢営業所 …… ☎ (076)268-7751 |
| 名古屋支店 …… ☎ (052)800-8688 | 京都営業所 …… ☎ (075)605-5761 |
| 大阪支店 …… ☎ (06)6972-6981 | 神戸営業所 …… ☎ (078)843-9231 |
| 札幌営業所 …… ☎ (011)782-5353 | 広島営業所 …… ☎ (082)922-3631 |
| 盛岡営業所 …… ☎ (019)605-7301 | 四国営業所 …… ☎ (089)982-5071 |
| 仙台営業所 …… ☎ (022)258-6251 | 福岡営業所 …… ☎ (092)674-1230 |
| 新潟営業所 …… ☎ (025)281-1291 | 熊本営業所 …… ☎ (096)385-7161 |
| さいたま営業所 …… ☎ (048)625-4741 | 沖縄営業所 …… ☎ (098)869-0890 |
| 横浜営業所 …… ☎ (045)929-0331 | |

ホームページ <http://www.san-ei-web.co.jp>